

まきびと

2014年 社会福祉法人
夏季号 牧人会

961-8061 福島県西白河郡西郷村
小田倉字上上野原 158 番地 1

T E L 0248-25-2046
F A X 0248-25-3776
振替口座 02160 - 6-244

3年5ヶ月が経過、除染は未実施。新しい福祉基盤構築の推進へ



今年も変わらない夏。2011年9月に実施した白河めぐみ学園・白河こひつじ学園グラウンドの除染。除去した汚染土はシートで覆いグラウンドの一角に現在も仮置きしている。(2014年8月現在)



近くの日本基督教団川谷教会子どもの礼拝に希望して出席している白河めぐみ学園の児童



交流会で「主われを愛す」を合唱する白河めぐみ学園の児童



児童発達支援センター「みなみあいづ」に開設された子ども図書室

共生型福祉施設整備事業等の、新しい福祉支援環境を構築する働きに献身します。

理事長 山下勝弘

東日本大地震と原発事故被害が発生して、3年5ヶ月が経過しました。しかし原発事故による放射能の被害は、依然として未解決で、地域の社会福祉環境に及ぼす影響は深刻なものがあります。

当会が運営する児童福祉施設「白河めぐみ学園」「白河こひつじ学園」のグラウンドの一角には、2011年9月に実施したグラウンドの放射能除染作業によって発生した汚染土が、現在でも青いビニールシートをかけたままの仮置

き状態で保管されています。もちろん、両学園を含む周辺の除染作業は依然として計画段階で、実施されていません。

しかし当会では、この地域社会の新しい福祉的需要を受けとめ、2013年度は福島県内の棚倉町、南会津町に児童を対象に発達支援センターを開設し、2014年4月からは、福島県須賀川市に相談支援事業所を開設し地域社会の福祉的基盤の強化増進に努力してきました。

また、2014年度事業として、障害幼児療育支援と、満3歳以下の乳幼児保育サービスを提供する共生型福祉施設整備事業計画を、具体的に準備し進めています。

現在、福島県・山形県内で、当会が運営する社会福祉関係施設・事業所は28施設・事業所、提供している福祉サービスは14種別、57事業区分になります。

これらの働きは、すべてみなさまのご理解とご支援によることを強く覚え、キリスト教会と地域社会、そしてみなさまの信頼と委託に応え、一層福祉の現場に献身する決意とともに、2014年夏のわたしたちの現状を感謝をこめて報告いたします。

除染の課題・汚染土仮置場が未整備



現在放射能の除染作業は、市町村事業として実施されています。白河めぐみ学園・白河こひつじ学園関係の除染作業も、福島県西郷村の事業になります。除染事業が遅滞している理由は、除染した汚染土を村内に一時的に保管する仮置場問題があります。仮置場が未整備の状況では、本格的な除染作業は実施困難です。学園敷地内の放射線量測定モニターは、今も、除染の必要がある数値を示しています。写真上

今も除染の必要性を示す学園敷地内の設置されたモニタリングポスト。



発達支援センター「みなみあいづ」子ども図書室を開設

特定非営利法人「難民を助ける会」をとおして、東日本大震災復興支援の一環としてカタール国の「カタール基金」からの助成で、当会が2013年12月に開設した発達支援センター発達支援センター「み

なみあいづ」に幼児用絵本を中心にした子ども図書室が開設されました。幼児用絵本520冊、収納する本棚、テーブル、椅子も用意され、通園している幼児はじめ、地域に居住する幼児も利用できます。今後はいっそう地域の児童福祉の充実に貢献できるよう、内容を充実させる計画です。写真左下 開設した子ども図書室

進み利用者の高齢化=必要な提供サービス領域の変更 須賀川共育育成園は就労継続B型から生活介護へ

現在当会が設置運営する社会福祉施設・事業所の直接利用者定員数は、児童150名、成人373名、全体で523名になります。これに市町村から委託を受けている日中一時支援利用者、相談支援事業の利用者等を加えると、サービス提供対象者は、1200名を超えています。

この状況下で最近、とくに成人関係福祉施設・事業所利用者の高齢化が顕著で、1980年に開設した須賀川共育育成園でも、利用者の高齢化が進み、今年4月からは就労継続支援B型サービスを生活介護サービスに移行し利用者の生活実態に対応するサービスを提供することになりました。今後は、障害者支援施設を含め、当会の成人関係施設の高齢化対策を具体的に策定し推進する計画です。

好評授産製品

キリスト教会用品と木製玩具、積木各種

■ ご利用ください。お待ちしております ■

当会の関係授産施設のユニークな製品に、木工製品があります。これらの製品は、仙台市にある日本キリスト教団東北教区センター「エマオ」でも、常設展示されています。

木工製品は、キリスト教会用家具、用品、高品質の各種積木、その他木馬などの木製玩具が中心です。

ぜひご用命、ご利用ください。写真右 高品質で、好評な製品「木馬」



当会の2013年度財務報告

みなさまのご支援を感謝いたします

当会の2013年度財務報告は、下記の通りです。なお、詳細は当会のホームページ等を参照してください。またさらに必要な場合は、本事務局宛にお問合わせください。

2013年度 社会福祉法人牧人会 財務報告

当会の2013年度(平成25年度)の財務状況を報告いたします。

2014年3月31日現在 貸借対照表 合算)		単位: 千円
資産の部	2,844,508	
流動資産	659,623	
固定資産	2,184,885	
負債の部	197,440	
流動負債	74,789	
固定負債	122,651	
純資産の部	2,647,068	
基本金	94,405	
国庫補助金等特別積立金	645,093	
その他の積立金	978,909	
次期繰越活動収支差額	928,661	
(うち当期活動収支差額)	174,772	
負債及び純財産の合計	2,844,508	

2013年度 社会福祉法人牧人会 財務報告

当会の2013年度(平成25年度)の財務状況を報告いたします。

貸借対照表 (一般会計単位)		単位: 千円
2014年3月31日現在		
資産の部	2,287,254	
流動資産	524,409	
固定資産	1,762,845	
負債の部	156,457	
流動負債	59,415	
固定負債	97,042	
純資産の部	2,130,797	
基本金	63,483	
国庫補助金等特別積立金	595,731	
その他の積立金	722,556	
次期繰越活動収支差額	749,027	
(うち当期活動収支差額)	175,014	
負債及び純財産の合計	2,287,254	

貸借対照表 就労会計単位)		単位: 千円
2014年3月31日現在		
資産の部	557,254	
流動資産	135,214	
固定資産	422,040	
負債の部	40,983	
流動負債	15,374	
固定負債	25,609	
純資産の部	516,271	
基本金	30,922	
国庫補助金等特別積立金	49,362	
その他の積立金	256,353	
次期繰越活動収支差額	179,634	
(うち当期活動収支差額)	△ 242	
負債及び純財産の合計	557,254	

牧人会後援会にご参加ください

感謝と報告

後援会 役員一同

牧人会後援会は1971(昭和46)年に社会福祉法人牧人会設立とともに、正式に活動を開始し、社会福祉法人牧人会の強力な協力支援団体として、現在にいたっています。

その主要な支援活動内容は、社会福祉法人牧人会に連帯し、理解し、協力するとともに、これを財政的に支援することです。

2013年度に牧人会後援会へ納入された会員の会費総額は、5,494,816円で、これは個人会員と団体会員をあわせて576会員のみなさまが協力してくださった結果です。この納入された会費から、5,000,000円を2013年度の助成金として、社会福祉法人牧人会へ捧げました。

2013年度は特に、社会福祉法人牧人会が実施した関係福祉施設の老朽設備改修、放射能対策としての空調設備整備、研修事業を中心に支援をしました。

2014年度も、引き続きみなさまのご理解、ご加勢と共に、後援会活動へのご参加とご支援を、心からお願いいたします。(協賛広告)

白河めぐみ学園 Tel 0248-25-2046	白河こひつじ学園 Tel 0248-25-2055	あだたら育成園 Tel 0243-48-3111	須賀川共育育成園 Tel 0248-76-4155	あだち共育育成園 Tel 0243-48-3113	はなわ育成園 Tel 0247-43-3891	山形ひかり学園 Tel 023-672-2377	寒河江共育育成園 Tel 0237-86-7625
山形育成園 Tel 023-673-2575	すぎのこ園 Tel 0247-43-4391	発達支援センターまきびと Tel 0248-25-2055	泉崎村障がい者支援センター Tel 0248-53-3618	発達支援センターあだたら Tel 0243-22-2800	相談支援センターこひつじ Tel 0248-25-2055	まきびとの家 Tel 0248-25-2046	

木工製品のご相談は 須賀川共育育成園 電話 0248-76-4155 あだち共育育成園 電話 0243-48-3113 寒河江共育育成園 電話 0237-86-7625